



## 新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行に備えましょう

オミクロン株  
対応ワクチン  
接種▶



- ワクチンを接種する  
※2月以降、新型コロナワクチンの接種体制を大幅に縮小します。接種を希望される方は、早めの接種をお願いします。
- 感染防止対策（手洗い、3密の回避など）を継続する
- 体調不良時は出勤や登校をせず、飲み会などには参加しない
- 家庭内でもこまめに換気をする
- 体調不良時に備え、食料品、日用品、市販の解熱鎮痛剤、抗原検査キット（国が承認したもの）などを購入しておく

※この内容は、12月19日時点の情報です。今後変更になる場合があります。

## 相談・受診方法 受診前に電話で相談を

症状あり	県新型コロナ受診・相談センター TEL025-385-7634 TEL025-385-7541 TEL025-256-8275 県抗原定性検査キット配布 コールセンター TEL025-280-5967 (9:00～17:00、祝日を除く月～金曜)	毎日 24時間対応
	県新型コロナウイルス 感染症コールセンター TEL025-282-1754 (8:30～17:00、祝日を除く月～金曜)	
	症状なし	



## 地域で受け継がれる伝統行事と味

### いんころ作り

米山地区

米山地区には、無病息災、五穀豊穡を祈り、2月1日（犬の子朔日）に米粉で十二支の「いんころ」を作る風習があります。米山コミセンでは、子どもたちも参加できるいんころ作り教室を開催。地元の和菓子職人を講師に迎え、伝統行事を若い世代に伝えています。



いんころは神棚に供えた後、山の神の日にあたる2月9日におろして、食べる習わしがあります。

今月は「行事」をテーマにお届けします。

閩市民活動支援課  
TEL21-2272 FAX22-5904

### ふただものべ 二田物部神社 御弓始 二田地区

弥彦神社に次ぐ「越後二の宮」の称号を持ち、古くから人々の信仰を集めてきた二田物部神社。毎年2月7日には、その年の厄を払う「御弓始」が行われます。地元の協力も得て作った的場で、裏に「鬼」と書かれた的を狙って弓を射ります。誰でも参加でき、その成績は記録帳にも残ります。歴史ある神事を一度見に来ませんか。



### 別俣農村工房きらら みそ仕込み

別俣地区

旧別俣小学校の木造校舎を活用した「別俣農村工房きらら」では、毎年1月下旬にみその寒仕込みを行っています。柏崎産大豆、塩、地元の匠が醸した麹だけを使用した天然みそを400kg仕込み、10カ月ほど寝かして、秋口からふるさと食堂「喜楽来」で提供しています。10人以上集まれば「みそ仕込み体験」をすることができます。



次号のテーマは「歴史」です。お楽しみに。/



市HP



公式SNS

発行／柏崎市 編集／元気発信課  
TEL 0945・8511 新潟県柏崎市日石町2・1  
0257・5111(代表) FAX 0257・247714(代表)